第25号

社協活。上的



新しい「介護予防」は「地域づくり」です。…2	平成29年度事業計画10
福祉情報出前講座・・・・・・・・・・・4	平成28年度事業報告12
てんとうむし体操6	新役員紹介14
平川市平賀児童館・尾上児童館7	善意·15
これからの季節は食中毒にご用心!!8	

◇広告協力店◇(敬称略)

スパハウスろっかぽっか 平賀金融団 藤本司法書士事務所 青森県火災共済協同組合 (株)光明葬祭 (株)マルキ (株)青森電子計算センター (有)サイセイ サラダ館 平賀店 環境保全株) (株)エービッツ ラム・システム(株) 平賀オートサービス (株)第一事務機 (株)津軽新報社

新しい「介護予防」は「地域づくり」です。



~介護予防・日常生活支援総合事業~

平成29年4月より介護保険法が改正され、介護予防・日常生活支援総合事業が始まりました。 今まで介護保険の予防給付で対応していたサービスの一部が、市町村での実施となり、地域の 支え合いの中で取り組まれていくことになります。

<介護予防活動>



話し相手が ほしい…

医者から運動 するように 言われたけど・

毎日一人で 食事するのは 寂しいな

自分でも介護に ついて学びたい

. 私たちがやってる 体操教室に参加 してみる?

ボランティア 研修会開催され るみたいです。



ご近所でサロンや お茶会やってるよ

定期的に食事会 や料理教室やっ てますよ。

<生活支援>



「腰が痛くてゴミ出しが・・・

- は遠いし 買い物が不便。 調理もできなくて

足腰が悪くて生活が・

- *ご近所の支え合いでゴミだし隊を結成
- *移送支援ボランティアを結成
- *有償ボランティアによる家事支援
- *手作り弁当配達とお声掛け
- *ホームヘルパー
- *軽作業ボランティア(電球交換、灯油入れ等)

平川市では、全国平均を上回るペースで 高齢化が進んでおり、介護保険財政も厳し い中、全てを保険料ではまかないきれず、 介護サービスの不足も予想されます。上記 の全てを地域の住民で行うことは、難しい ことですが、介護予防に関して、自分たち でできることを考えていかなければなりま せん。そのための意見交換会を開催いたし ます。

年齢階層	平川市の将来推計人口			
一种的语	2015年	2020年	2025年	2030年
総人口	31,976	30,157	28,259	26,358
高齢化率(平川市)	31.40	34.41	36.36	37.86
高齢化率(全国平均)	26.30	29.10	30.31	31.60



☆支え合いの地域づくり意見交換会(小学校区) 18:00~19:30

地区名	会 場	開催日
東部地区	葛川支所	7/5(水)
柏木小学区	健康センター	7/7(金)
平賀東小学区	飛鳥会館	7/10(月)
小和森小学区	健康センター	7/12(水)
竹館小学区	鳥海会館	7/18(火)

地区名	会 場	開催日
大坊小学区	大坊コミュニティセンター	7/19(水)
松崎小学区	平賀農村婦人の家	7 /21 (金)
猿賀小学区	さるか交流館	7/24(月)
金田小学区	南田中ふれあいセンター	7 /26 (水)
碇ヶ関地区	碇ヶ関地域福祉センター	7/28(金)

☆支え合いの地域づくり意見交換会(地域別) 18:00~19:30

地区名	会 場	開催日
碇ヶ関地区	碇ヶ関中央公民館	8/219/25 (月)(月)
碇ヶ関久吉地区	久吉地区公民館	8 /23 9 /29 (水) (金)
碇ヶ関古懸地区	古懸地区公民館	8 /25 10/3 (金) (火)
葛川	葛川支所	8/2810/5(月)(木)
小国	小国コミュニティセンター	8 /30 10/11 (水) (水)
本町、光城、 大光寺、平成町	平川市健康センター	9 / 1 10/16 (金) (月)
小和森、南田町、 荒田	小和森多目的集会施設	9 / 4 10/18 (月) (水)
広船、尾崎	尾崎多目的研修集会施設	9/6 10/23 (水) (月)
大坊、三町会、 岩館、原田	大坊コミュニティセンター	9 / 8 10/25 (金) (水)
柏木町、石郷、 向陽、藤野町	平川市健康センター	9 /11 10/30 (月)(月)
沖館、新館、 向野	鳥海会館	9 /15 11/7 (金) (火)
唐竹	唐竹多目的集会所	9/1911/8(火)(水)
新屋	新屋多目的集会所	9/2011/9 (水) (木)

地区名	会場	開催	閨
平田森、町居	平田森多目的集会所	9/22 (金)	11/13 (月)
館田、苗生松、 西の平、杉館、 松館、館山、 松崎	平賀農村婦人の家	9 /27 (水)	11/14 (火)
上猿賀、南田	尾上地域福祉センター	10/4 (水)	11/16 (木)
西猿賀、 みなみの	尾上地域福祉センター	10/10 (火)	
金屋	金屋地区多目的研修施設	10/12 (木)	
新屋町	新屋町会館	10/17 (火)	
八幡崎、 中佐渡、長田	中佐渡集落会館	10/19 (木)	11/24 (金)
李平	李平集落改善センター	10/24 (火)	11/28 (火)
新山、蒲田	新山担い手センター	10/26 (木)	11/29 (水)
日沼	日沼地区コミュニティ施設	10/27 (金)	11/30 (木)
尾上、高木	尾上地域福祉センター	11/2 (木)	12/5 (火)
南田中	南田中ふれあいセンター	10/31 (火)	12/6 (水)

※上記の内容は変更になる場合がございます。





福祉情報出前講座は、市民の皆さんが自主的に開催する学習会や勉強会などに、

平川市社会福祉協議会の職員を派遣する事業です。 出前講座は、福祉を切り口として住民の皆様と共に考え、共に築き、共に歩む 福祉社会の実現を目的に実施しております。

<福祉出前講座メニュー:講義型講座>

講座名	内容
社協ってどんな仕事して るの?	地域福祉に関する仕事なんだろうけど、仕事の内容がよく分からない。役所 なの?民間なの?社協の仕事を紹介します。
共同募金の使われ方は?	共同募金の組織や、集められた募金がどのように地域のために使われている のか仕組みや流れについて学びます。
ボランティアって?	ボランティアには、どんな気持ちが必要なのか。どんな活動があるのか。 ボランティアの基本について学びます。
生活支援事業について	生活上の課題や問題に対して、相談や貸付等の生活を支えるための様々な 制度や事業を紹介します。
権利擁護について	判断能力が不十分な方々を支援する日常生活自立支援事業や成年後見制度の 概要を学びます。
制度の説明	介護保険制度や障がい者福祉サービスといった制度の内容や仕組み、手続き や利用方法について学びます。





OA機器・事務用品・スチール製品

オンスパリュー㈱マ

http://www.maruki-ov.com

〒030-0845 青森市緑3丁目10-27 TEL:017-775-7551 FAX:017-775-0188

(青 森 店) TEL:017-732-3288 FAX:017-775-0188 (弘 前 店) TEL:0172-39-6701 FAX:0172-39-6702 (五所川原店) TEL:0173-38-3102 FAX:0173-38-3103 (弘前南店) TEL:0172-39-4015 FAX:0172-39-4042

Daiichi office amenity work

「人に優しいオフィスアメニティを創造する」

株式会社第一事務機

〒036-8051 青森県弘前市宮川3-16-1 Tel **0172-35-8868** Fax **35-0990** www.d-jimuki.com/ info@d-jimuki.co.jp

<福祉出前講座メニュー:体験型講座>

講座名	内容
ユニバーサルデザイン ってなんだろう	みんなに便利なユニバーサルデザインについて学びます。実際の道具に ふれてユニバーサルデザインを確認しよう。
高齢者疑似体験	高齢者の疑似体験セットを装着して、階段昇降や手先の感覚、物の見え方を体験します。 ※1回40名まで
車いす操作技法学習 アイマスク体験学習	車いすの操作方法や視覚障がい者の介助方法を学び、実際に屋内や屋外で 体験します。
福祉的避難訓練	減災のまちづくりを目指し、災害時の個人や地域での備えについて学びます。 災害時の炊き出しを体験します。





<福祉出前講座メニュー:参加型講座>

講座名	内容
体操で介護予防	バランス感覚の向上や足腰の筋力アップ、転倒予防を目指したてんとうむし 体操や頭の体操を行い、健康づくりを目指します。
遊びりテーション	楽しみながら自然に身体を動かすことで、脳の活性化や身体機能の維持を 図ります。
知って得する介護講座	身体の向きの換え方、起こし方、排せつ等の介護のコツや福祉用具の上手な 使い方を学びます。





いずれの講座も概ね1時間程度の内容で、上記の他にも手話や点字、盲導犬といった専門的な外部講師の斡旋や、メニュー以外の内容についても相談に応じて派遣できますので、ご利用を希望の方や詳細を確認したい方は、先ずはお問い合わせください。

平川市社会福祉協議会 地域福祉課 電話 0172(44)5937 FAX 0172(44)4574



転倒予防と足腰の筋力アップを目的とした体操です。(続けて行うと、より効果的!!) 定期的に外出する機会をつくり、利用者同士の会話や、レクリエーションで心身リフ レッシュ!! 参加してよかったと思える体操です。

場所日時開催月	尾 上(第2・4火曜日) 場所:尾上地域福祉センター 2階 集団指導室 10:30~12:00	碇ヶ関(第1・3火曜日)※変更あり 場所:碇ヶ関地域福祉センター (ハッピイハウス) 13:30~15:00
7月	11 25	4 18
8月	8 22	1 22
9月	12 26	* 12 * 26
10月	10 24	* 10 * 24
11月	14 28	7 21
12月	12 26	5 19
1月	9 23	9 23
2月	13 27	6 20

新事業

通所型サービス 「通所型サービスC」

(高齢者が住み慣れた地域で自分ら しい暮らしを続けられるよう、介護 予防するための事業です。)

尾上・碇ヶ関在宅介護支援センターでは、7月から10月(尾上在介は11月6日)まで週1回(計15回)の予定で、通所型サービスC(てんとうむし体操・口腔・栄養の体操)が開始されました。

介護教室のお知らせ

今年度も3回の介護教室を予定しています。

碇ヶ関:①排泄ケアの知識・ケア用品 の上手な活用方法(6/26)

> ② 「足のケア〜あんよ・せら ぴー! (7/24)

尾 上:①「足のケア〜あんよ・せら ぴー」(7/26)

②排泄ケアの知識・ケア用品の上手な活用方法(8/2)



第3講目は、11月~12月頃を予定しています。

見童館・屋上

▶開館時間

诵

月曜日

13:45~17:45

火曜日~土曜日

9:00~17:45

学校休業日 月曜日~土曜日 9:00~17:45

※学校休業日…振替休業日、長期休業(春・夏・冬休み)

▶休館日

通常時の月曜日 9:00~13:45

日曜日、祝祭日、年末年始(12月29日~1月3日)

▶利用について ・利用は、無料です。

(行事やクラブに参加する際、参加費が必要な場合があります。)

・児童館を利用する児童は、「児童館利用入館申請書」の提出をお願いします。

申請書については、各児童館で配布しています。



月	平賀児童館(平川市健康センター内) Tel 080-6026-4910	尾上児童館(尾上地域福祉センター内) Tel 0172-57-5311
7	・親子体験教室(バス遠足) ・一輪車検定①	・夏の遠足
8	・工作教室(手作りおもちゃ) ・施設訪問	・竹馬検定①・小学生ボランティア
9	・一輪車講習会 ・館外活動(ゴミ拾い) ・スポーツ大会(ドッジボール)	・施設訪問 ・らくがきせんべい
10	・工作、手芸教室 ・世代間交流ふれあい広場	・秋の館外活動 ・世代間交流ふれあい広場
11	・イラストコンクール ・一輪車検定②	・環境整備(ゴミ拾い)
12	・クリスマス会 ・大そうじ	・冬のおはなし会・クリスマス会・正月飾り制作
1	・正月遊び ・館外活動(雪遊び)	・コマ回し(ずぐり)大会
2	・お茶会(ひなまつり)	・プラ板工作・冬の館外活動
3	・一輪車検定③ ・修了お祝い会	・竹馬検定②

行事の他に、

クラブ活動 (平賀児童館…一輪車クラブ、お茶クラブ、制作クラブ

を行っています。



近年の食中毒の特徴

まず、一般的に食中毒の原因物質としては、ノロウィルスによる食中毒が全体の5割以上を占めると言われています。

厚労省のデータによりますと、平成29年食中毒発生事例(※6月1日までに厚生労働省に報告のあった事例)では、225件の食中毒事件が発生しており、そのうちノロウィルスによるものは102件と、全体の約半分を占めています。

主な食中毒の種類は、ウィルスによるノロウィルス、細菌によるカンピロバクター、寄生虫による アニサキスなど発生件数が近年増加傾向にあります。

そこで、食中毒を防ぐ6つのポイントをご紹介したいと思います。

食品の購入から食べ るまでの過程で予防 の原則を実践 家庭での食中毒予防は、食品を購入してから、調理して、食べるまでの 過程で、どのように、細菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」 を実践していくかにあります。ここでは、「買い物」「家庭での保存」 「下準備」「調理」「食事」「残った食品」の6つのポイントで、具体的な 方法を紹介していきます。

(1) 買い物



- ①消費期限を確認する。
- ②肉や魚などの生鮮食品や冷凍食品は最後に買う。
- ③肉や魚などは、汁が他の食品に付かないように分けて ビニール袋に入れる。
- 4)寄り道をしないで、すぐに帰る。





(2) 家庭での保存

- ①冷蔵や冷凍の必要な食品は、持ち帰ったらすぐ に冷蔵庫や冷凍庫に保管する。
- ②肉や魚は、ビニール袋や容器に入れ、他の食品 に肉汁などかからないようにする。
- ③肉、魚、卵などを取り扱うときは、取り扱う前と後に必ず手指を洗う。
- ④冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫は-15℃以下に保つ。
- ⑤冷蔵庫や冷凍庫に詰めすぎない。(詰めすぎる と冷気の循環が悪くなる)



(3) 下準備

- ①調理の前に石けんで丁寧に手を洗う。
- ②野菜などの食材を流水できれいに洗う。(カット野菜もよく洗う)
- ③生肉や魚などの汁が、果物やサラダなど、生で食べるものや調理の済んだものにかからないようにする。
- ④生肉や魚、卵に触ったら手を洗う。
- ⑤包丁やまな板は、肉用、魚用、野菜用と別々にそろえて 使い分けると安全。
- ⑥冷凍食品の解凍は、冷蔵庫や電子レンジを利用し、自然 解凍は避ける。
- ⑦冷凍食品は、使う分だけ解凍し、冷凍や解凍を繰り返さない。
- ⑧使用後のふきんやタオルは、熱湯で煮沸した後、しっかり乾燥させる。
- ⑨使用後の調理器具は、洗った後、熱湯をかけて殺菌する。 (特に生肉や魚を切ったまな板や包丁) 台所用殺菌剤の使用も効果的。

(4) 調理

- ①調理の前に手を洗う。
- ②肉や魚は十分に加熱。中心部を75℃で 1分間以上の加熱が目安。



(6) 残った食品

- ①残った食品を扱う前にも手を洗う。
- ②清潔な容器に保存する。
- ③温め直すときも十分に加熱する。
- ④時間が経ちすぎたものは、思い切って捨てる。
- ⑤ちょっとでもあやしいと思ったら食べずに捨てる。

(5) 食事

- ①食べる前に石けんで手を洗う。
- ②清潔な食器を使う。
- ③作った料理は、長時間、室内に放置しない。





※食中毒かな!?と思ったら

市販の下痢止めなどの薬をむやみに服用しないようにし、早めに医師の診断を受けましょう。

食中毒予防の三原則は、食中毒菌を「つけない、増やさない、やっつける」です。「6つのポイント」は、この三原則から成っています。これらのポイントをきちんと行い、家庭から食中毒をなくしましょう。食中毒は、簡単な予防方法をきちんと守れば予防できます。

一政府広報オンラインより転載-

平成29年度事業計画(抜粋)

基本理念

「地域の人たちと共に考え、共に 築き、共に歩む福祉社会を目指 します!

重点目標

- 1. 法人経営の基盤強化
- 2. 相談・援助体制の確立
- 3. 地域生活支援の強化
- 4. 地域福祉事業における住民 参加の促進
- 5. 福祉教育・ボランティア活動 の推進
- 6. 低所得者・障がい者等の自立 生活支援
- 7. 介護保険事業・介護予防事業 の経営基盤の強化
- 8. 共同募金配分事業の効果的 実施
- 9. 指定管理者事業の経営・受託 事業の効果的運営

事 業 内 容

1. 法人経営の基盤強化

- ●理事会・評議員会・三役会議の開催
- ●福祉推進委員会の開催 (3地域)
- ●第二次地域福祉活動計画の 実施
- ●役職員研修の実施
- ●各種広報活動(社協だより、 パンフレット、ホームページ)
- ●社協内部けん制体制の構築
- ●内部監査の実施
- ●社協自己評価の実施
- ●共同募金運動の実施

2. 総合相談・援助体制の確立

- ●ふれあい相談所の開設 (特別 相談等)
- ●平川市及び専門機関との連携、協力
- ●少しだけお節介事業の実施

3. 地域生活支援の強化

- ●小地域ネットワークの形成
- ●日常生活自立支援事業の 実施(基幹社協)
- ●成年後見サポートセンター の運営
- ●市民後見セミナーの開催
- ●ひとり暮らし高齢者等生活 支援事業(屋根の雪下ろし、 配食等)
- ●福祉機器の貸出、紹介、斡旋
- ●子育て応援ネット事業の実施

4. 地域福祉事業における住民参加の促進

- ●ほのぼのコミュニティ21推進 事業
- ●町会福祉会・福祉部支援及び 設置促進
- ●ふれあいいきいきサロン推進 事業
- ●地域ふれあい交流会開催事業
- ●小地域福祉活動事業の推進 (ふれあいホットサロン・小規模 除排雪事業)
- ●緊急通報システム「福祉安心 電話サービス事業 |
- ●ひとり暮らし高齢者会食 サービス・料理教室の開催
- ●愛の輪レクリエーション事業
- ●災害時マップづくり事業の 支援・協力
- ●地域福祉推進団体等との情報 交換会

福祉教育・ボランティア活動 の推進

- ●ボランティア市民活動セン ター事業 (相談・登録・斡旋・ 研修)
- ●災害ボランティアネット ワークの構築
- ●福祉教育の推進(ボランティア 推進校、小学生福祉体験事業、 学校連絡会、社会福祉士実習 等の受入れ)

●福祉情報出前講座の講師派遣 ・斡旋

6. 低所得者・障がい者等の自立 支援

- ●たすけあい資金の貸付
- ●生活福祉資金・総合支援資金 の貸付
- ●NHK歳末たすけあいの配分 (共同募金配分事業)
- ●障がい児・者通園(所)費の 助成(冬期間)

7. 介護保険事業・介護予防事業 の経営

- ●訪問介護及び介護予防訪問 介護事業所(ホームヘルパー)
- ●通所介護及び介護予防通所 介護事業所(デイサービス)
- ●居宅介護支援事業所(ケアマネジメント)

8. 共同募金配分事業

- ●高齢者福祉活動費 (会食サー ビス)
- ●障がい児・者福祉活動費 (通園(所)助成費、愛の輪 レクリエーション)
- ●児童・青少年福祉活動費 (小学生福祉体験事業)
- ●母子・父子福祉活動費(ファミリーサポートセンター事業)
- ●福祉教育・援助活動費(長寿 福祉大会、ボランティア推進 校事業、ふれあい交流会開催 事業、いきいきサロン事業)
- ●ボランティア活動育成事業 (屋根の雪下ろし事業、ボラン ティア市民活動センター事業)
- ●広報調査活動費(社協だより 発行、パンフレット)



9. 指定管理者制度事業・受託事 10. その他の事業 業の効果的運営

- ●平川市尾上地域福祉セン ター・保健センター、平川市 碇ヶ関地域福祉センターの 管理運営(指定管理者制度)
- ●平川市平賀・尾上児童館 (指定管理者制度)
- ●平川市在宅介護支援セン ター事業(尾上・碇ヶ関)
- ●平川市地域包括支援セン ターブランチ事業(尾上・ 碇ヶ関)
- ●地域支援事業(介護予防事業)
- ●生活支援体制整備事業
- ●生活困窮者自立相談支援事業 の実施

- ●障害者特定相談支援事業
- ●障害者自立支援事業(居宅 介護事業)
- ●福祉有償運送事業
- ●世代間交流ふれあい広場の 開催
- ●福祉関係団体事務委託
- ①平川市老人クラブ連合会
- ②平賀地区・尾上地区・碇ヶ関 地区老人クラブ
- ③平川市ボランティア連絡 協議会
- ④平川市母子寡婦福祉会
- ⑤平川市遺族会
- ⑥平川市遺族会平賀支部·尾上 支部・碇ヶ関支部

- ⑦平賀・尾上赤十字奉仕団
- ⑧平川市「えがおの会」
- ⑨平川市手をつなぐ親の会
- ⑩平川市身体障害者福祉会 碇ヶ関支部
- ①平川おもちゃ病院



平成29年度 一般会計資金収支予算書

(単位:円)

勘定科目	予算額	勘定科目	予算額	
事業活動による収入の	事業活動による収入の部事業活動による支出の			
会 費 収 入	8,290,000	人 件 費 支 出	219,594,000	
寄 附 金 収 入	500,000	事 業 費 支 出	33,925,000	
経常経費補助金収入	47,628,000	事務費 支出	22,550,000	
受 託 金 収 入	59,077,000	貸 付 事 業 支 出	3,000,000	
貸 付 事 業 収 入	3,000,000	共同募金配分金事業費	3,743,000	
事 業 収 入	7,961,000	助 成 金 支 出	6,117,000	
負 担 金 収 入	90,000	負 担 金 支 出	1,601,000	
介護保険事業収入	168,938,000			
障害福祉サービス等事業収入	8,248,000			
受取利息配当金収入	26,000			
その他の収入	1,121,000			
事業活動収入計	304,879,000	事業活動支出計	290,530,000	
施設整備等による収入の	の部	施設整備等による支出の部		
固定資産売却収入	0	固定資産取得支出	1,083,000	
施設整備等収入計	0	施設整備等支出計	1,083,000	
その他の活動による収入	の部	その他の活動による支出	の部	
積 立 資 産 取 崩 収 入	596,000	積 立 資 産 支 出	384,000	
その他の活動による収入	3,164,000	その他の活動による支出	8,145,000	
その他の活動収入計	3,760,000	その他の活動支出計	8,529,000	
予 備 費		9,145,000		
当期資金収支差額合計			△648,000	
前期末支払資金残高			648,000	
<u> </u>	期末支払資金残	吉	0	

平成28年度事業報告

1. 法人運営の強化

○理事会・評議員会・三役会議の 開催

> 理事会6回 評議員会4回 監査会4回 三役会議9回

- ○各種委員会の開催
 - ①たすけあい資金運営委員会1回
 - ②児童館運営委員会1回
 - ③福祉推進委員会4回(3地域)
- ○寄付金の実績
 - ・寄付金16件 771,768円
 - · 物品等寄付31件 プルタブ、書籍、お米等
- ○社会福祉援助技術現場実習生の 受入れ(9名)
- ○職員全体研修会2回

2. 相談・援助体制の確立

- ○ふれあい相談所の開設
 - ・特別相談・一般相談 開設日数 88日、来談者数 44名 相談件数 69件
 - · 広域法律相談、特別相談
 - ・福祉安心電話設置世帯に対する 安否確認及びニーズ把握 326名

3. 地域生活支援の強化

- ○家族介護者交流事業
 - ・平川市在宅介護者リフレッシュ 事業(2回実施) 延べ参加者 40名
- ○高齢者の生きがいと健康づくり 推進事業
 - ・世代間交流ふれあい広場事業 参加者 32名
 - ・高齢者軽スポーツ大会 参加者 400名
 - ・高齢者ペタンク大会 参加者 60名
- ○日常生活自立支援事業 利用者 55名 延べ利用回数 640回
- ○成年後見サポートセンター
- · 後見受任 1 件
- ○成年後見セミナーの開催 開催回数2回 延べ参加者数 46名
- ○ひとり暮らし高齢者等料理教室
 - ・延べ開催回数6回 延べ出席者数 82名
- ○配食サービス事業
 - ·配食利用者数6名 延べ配食個数 1,018食

4. 地域福祉事業における住民 参加の促進

- ○ほのぼのコミュニティ21推進事業 ・ほのぼの交流協力員数 494名 訪問世帯数 589世帯
- ○地域ふれあい交流会開催事業 56町会

町会)、碇ヶ関地域(10町会)

- ○小地域福祉活動事業 48町会 平賀地域(24町会)、尾上地域(14 町会)、碇ヶ関地域(10町会)
- ○ふれあいいきいきサロン推進事業 24サロン 平賀地域(4サロン)、尾上地域(8 サロン)、碇ヶ関地域(12サロン)
- ○緊急通報システム [福祉安心電話 サービス事業 |の実施
 - ·年度末設置台数 94台 協力員 318名
 - ・着信状況(緊急通報17件、協力 員要請7件、救急車要請2件、 救急・協力員の要請 ()件)
- ○ひとり暮らし高齢者会食サービ ス事業
 - ·年間実施回数 12回 対象者累計 990名 奉仕者・団体協力者 662名
- ○愛の輪レクリエーション事業 参加者 93名

5. 福祉教育・ボランティア活動の推進

- ○ボランティア市民活動センター 推進委員会1回
- ○ボランティアセンターの強化・ ボランティア通信の発行
- ○ボランティア活動保険等の加入 促進 1,345名・20団体
- ○ボランティア協力校の指定 12校 小和森小学校・柏木小学校・大 坊小学校・竹館小学校・平賀東 小学校・金田小学校・猿賀小学 校・碇ヶ関小学校・平賀西中学 校・平賀東中学校・碇ヶ関中学 校・柏木農業高等学校
- ○小学生福祉体験キャンプ 社会福祉法人緑風会 特別養護老人ホーム「緑青園」 参加者 小学生 22名 実習生 7名
- ○福祉情報出前講座の実施 町内会6件、団体11件、合計17件、 413名参加
- ○ボランティアポイントカードの 実施
 - 介護支援ボランティアポイント 研修会
 - ・介護支援ボランティアポイント 意見交換会

6. 低所得者等の自立支援

○たすけあい資金の貸付 13件 765,000円

○生活福祉資金の貸付(県社協より 受託)

総合支援資金 1件 244,500円 福祉資金 3件 1,293,000円 教育支援資金 1件 124,000円 緊急小口資金 1件 175,000円

- 平賀地域 (31町会)、尾上地域 (15 ○要保護者向け長期生活支援資金 の貸付(県社協より受託) 貸付実績1件
 - ○障がい者通園費の助成(共同募金 配分事業) 利用者数8名、申請回数 33回 助成額総計 338,090円

介護保険事業等の経営基盤の強化

- ○訪問介護事業(1事業所) 延べ利用者数 1,718名 延べ訪問回数 12,271回
- ○訪問入浴介護事業(1事業所) 延べ利用者数 16名 延べ訪問回数 57回
- ○通所介護事業所(2事業所) 延べ利用者数 10,686名
- ○居宅介護支援事業
 - ・ケアプラン作成 2,530名
 - ・介護予防ケアプラン作成(受託) 500名
 - ・認定訪問調査(委託)243件

8. 共同募金配分事業の効果的

- ○平川市長寿福祉大会 表彰者 個人9名
- ○機関紙「社協だより」の発行(2回)

9. 受託事業の効果的運営

- ○地域福祉センターの管理運営 尾上地域福祉センター利用状況 30,891名 碇ヶ関地域福祉センター利用状況 9,084名
- ○児童館管理運営(2館) 来館者数 18,432名
- ○在宅介護支援センター・包括支援 センターブランチ(2カ所)
 - ・介護予防教室 163回開催 延べ参加者 2,186名
 - ・一次予防事業「てんとうむし 体操教室」40回開催 延べ参加者 863名
 - •二次予防事業「通所介護予防 事業」30回開催 延べ参加者 425名
 - ・家族介護者教室6回開催 延べ参加者 46名

10. その他事業

- ○福祉有償運送利用実績 延べ利用者数 1,341名
- ○障害者自立支援事業(居宅介護) 実利用者数 244名
- ○身体障害者訪問入浴事業 延べ利用者数6名
- ○特定相談支援事業 実利用者数 246名
- ○生活困窮者自立相談支援事業 支援同意件数 61件 支援プラン作成件数 42件

平成28年度 一般会計資金収支決算書

平成29年3月31日現在(単位:円) 平成28年度 一般会計事業活動収支決算書

		-1 H I			W V 2		VIT E
勘定科目	決算額	勘	定		科	目	決算額
事業活動による」	収入の部	事	業活	動	によ	くる	支出の部
会 費 収 入	8,350,527	人	件	費	支	出	208,731,274
寄附金収入	769,488	事	業	費	支	出	36,449,859
経常経費補助金収入	49,529,500	事	務	費	支	出	20,737,257
受託金収入	52,517,426	貸	付員	事 業	き支	出	665,000
貸付事業収入	1,062,500	共同	募金	配分	金事	業費	4,210,500
事 業 収 入	9,184,083	助	成	金	支	出	5,412,350
負担金収入	158,600	負	担	金	支	出	1,525,800
介護保険事業収入	169,755,543						
障害福祉サービス等事業収入	9,801,800						
受取利息配当金収入	33,411						
その他の収入	317,588						
事業活動収入計	301,480,466	事	業活	動	支出	估	277,732,040
施設整備等による収入の部施設整備等に			よる	支出の部			
		固定	官資	産取	[得]	を出	8,028,000
施設整備等収入計	0	施記	2整	備等	支占	出計	8,028,000
その他の活動による	る収入の部	その他の活動による			る支出の部		
積立資産取崩収入	8,030,000	積	立員	資 産	主支	出	47,843,339
その他の活動による収入	2,620,800	その	他の泊	舌動に	よる	支出	8,214,720
その他の活動収入計	10,650,800	その)他0)活動	カ支!	指出	56,058,059
予	備	費					0
当期資金収支差額合計				△29,686,833			
前期末支払資金残高			121,755,677				
当期	末支払資金	残局	高				92,068,844

勘定科目	決算額	勘	定	科	目	決算額
サービス活動による	る収益の部	サー	-ビス	活動に	こよる	る費用の部
会 費 収 益	8,350,527	人	1	‡	費	214,757,012
会費収益 寄附金収益	769,488	人事	3	É	費	36,449,859
▮経常経費補助金収益	49,529,500	車	矛	半	費費	20 737 257
受託金収益	52,517,426	共同	募金配	分金事	業費	4,210,500
事 業 収 益	9,184,083	助	成金	定 費	用	5,412,350
負 担 金 収 益	158,600	負	担会	宣 費	用	1,525,800
▮介護保険事業収益	169,755,543	減	価値	章 別積立金 下 「新費」	費	8,040,909
障害福祉サービス等事業収益	9,801,800	国庫補	助金等特	別積立金	取崩額	$\triangle 1,150,695$
その他の収益サービス活動収益計	0	徴	収っ	下 能	額	49,000
サービス活動収益計	300,066,967	サー	ビス流	<u>舌動費</u>	計	290,031,992
サービス活動外.	収益の部	サ	ービ	ス活動	加外 5	費用の部
受取利息配当金収益	33,411					
その他のサービス活動外収益	317,588					
サービス活動外収益計	350,999	サー	<u>ビス活</u>	<u>動外費</u>	<u>用計</u>	0
特別収支収益	公部		特別	収支	費用	の部
		固定	資産売	羽・処	<u>分損</u>	17
		国庫補助	加金等特別積	立金取崩額(除却等)	
11 -11 -1 -1 -1 -1 -1 -1 -1 -1 -1 -1 -1		70)他の	特別打	其失	0
特別収支収益計 税引前	0	特別	<u> 判収3</u>	支費用	計	△16
税引前	当期活動增	引減え	<u> </u>			10,385,958
法人税、	住民税及	び事	業税			0
法人税等調整額				0		
当期活動增減差額				10,385,958		
前期繰越活動増減差額				138,370,262		
当期末繰越活動増減差額				148,756,220		
基本金取崩額				0		
基金取崩額				0 000 000		
その他の積立金取崩額				8,030,000		
その他の積立金積立額 次期繰越活動増減差額				47,411,521		
次期総		<u> </u>	頟			109,374,699

平成28年度 一般会計決算報告貸借対照表

平成28年度 一版会计伏昇和	成古貝佰刈炽衣
資産の部	
科目	金 額
流動資産	104,050,690
現金預金	74,451,351
事業未収金	29,309,889
立替金	0
立替金前払金	289,450
固定資産	300,435,379
基本財産	3,000,000
定期預金	3,000,000
その他の固定資産	297,435,379
有形固定資産	14,030,144
建物	1,094
車両運搬具	9,049,427
器具及び備品	4,979,623
無形固定資産	283,405,235
ソフトウェア	3,478,824
退職手当積立基金預け金	100,744,610
退職給付引当資産	5,517,832
備品等購入積立資産	91,000,000
福祉基金積立資産	50,408,469
財政調整基金積立資産 貸付事業資金貸付金	30,000,000
貸付事業資金貸付金	2,255,500
資産の部合計	404,486,069
負債の部	
科目	金額
流動負債	11,981,846
事業未払金	2,742,321
その他の未払金	8,469,475
職員預り金	770,050
固定負債	106,262,442
退職給付引当金	106,262,442
負債の部合計	118,244,288
純資産の音	
基本金	3,000,000
国庫補助金等特別積立金	2,458,613
その他の積立金	171,408,469
備品等購入積立金 福祉基金積立金	91,000,000
<u>催</u>	50,408,469
財政調整基金積立金	30,000,000
次期繰越活動増減差額	109,374,699
うち当期活動増減差額	10,385,958
純資産の部合計	286,241,781
負債及び純資産の部合計	404,486,069

財産目録	
貸借対照表科目	貸借対照表価額
I 資産の部	
1 流動資産	
現金預金	E0 000 EEE
普通預金	58,882,775 15,568,576
普通預金	15,568,576
事業未収金	74,451,351 29,309,889
前払金	289,450
流動資産合計	104,050,690
2 固定資産	104,030,030
(1) 基本財産	
定期預金	3,000,000
基本財産合計	3,000,000
(2) その他の固定資産	
建物	1,094
車輌運搬具	9,049,427
器具及び備品 ソフトウェア	4,979,623
ソフトウェア	3,478,824
退職手当積立基金預け金	100,744,610
退職給付引当資産 備品等購入積立資産	5,517,832
加帕奇勝入領立真座 福祉基金積立資産	91,000,000 50,408,469
財政調整基金積立資産	30,400,409
貸付事業資金貸付金	2,255,500
その他の固定資産合計	297,435,379
その他の固定資産合計 固定資産合計	300,435,379
資産合計	404,486,069
Ⅱ 負債の部	,
1 流動負債	
事業未払金	2,742,321
その他の未払金	8,469,475
職員預り金(住民税)	35,600
(社会保険料)	38,729
(雇用保険)	695,721
小 計 流動負債合計	770,050 11,981,846
2 固定負債	11,301,040
退職給付引当金(全国社会福祉団体職員退職手当基金)	100,744,610
(青森県民間社会福祉事業職員共済制度)	5,517,832
小 計	106.262.442
固定負債冷計	106,262,442 106,262,442
負債合計	118,244,288
差引純資産	286,241,781

役員改選による理事・ 監事・許議員の紹介



(後列)

小林留美子

(前列)

(社会福祉事業経営団体) 和博

(ボランティア活動団体 鎌田 正信

常務理事

櫻庭 正紀

理事(学識経験者)

隆

監事(学識経験者) 戸 勝廣

(民生委員・児童委員) 丸山久美子

正博

創

(関係行政機関公務員)

理事(福祉関係団体) 佐藤 順

(町内会等住民自治組織

副会長

岩渕河治郎

会長(学識経験者) 外川三千雄

副会長 (民生委員・児童委員)

盛正

小山内義通

石田比査子

今井

哲

齋藤三千義 学識経験者 田中 尚子 ボランティア活動団体

木村 卓郎 平山純一 葛原 信一民生委員・児童委員 小田桐正己町内会等住民自治組織

船木 章雄 地域福祉推進協力機関

成田 二学識経験者 地域福祉推進協力機関 大里 昌平

齊藤 文昭 町内会等住民自治組織 工藤 金 学 識 経験者

丹代 秋雄

保健・医療・ 古川レイ子教育関係機関

大川 富子 大川 富子

葛西 金光福祉関係団体

今井 隆太 更生保護事業経営団体 (前列)

社会福祉事業・

藤田 敏彦民生委員・児童委員

(後列)

社会福祉事業・

油川端緒更生保護事業経営団体

評 镁

建事・監事

A

善意

平成29年2月から6月までに善意を寄せられた方々に厚くお礼を申し上げます。(受付順・敬称略)

個人寄付金

匿名 (神奈川県厚木市) 225,058円

団体寄付金

平賀はしご酒まつり実行委員会 会長 田本和行 61,065円

光城町会 町会長 鎌田正信 10,000円

平川市商工会女性部 部長 葛西惠子

30,000円

碇ヶ関赤十字家庭看護法奉仕団 委員長 大川富子
41,961円

尾上職人組合 組合長 奈良勝美 10, 170円

津軽新エネルギー事業研究会 3,732円

物品寄贈

髙坂 信男 (本 町)

プルタブ 2.5kg

匿名 (小和森)

米 20kg

福田ハツヱ (碇ヶ関) 古本 327冊、本棚 2台

匿名 (猿 賀) プルタブ 4.25kg、そうめん 2箱、乾めん 2箱

蓮乗院住職 村田祖澄 米 140kg、玄米 15kg

匿名(碇ヶ関)紙パンツ 58枚、尿取りパット 90枚

松木 シサ (尾 上) プルタブ 7kg

日本マイクロニクス(株)青森工場 プルタブ 15kg

小和森小学校 P T A プルタブ 11.5kg

ダスキンヘルスレント 弘前ステーション 歩行器 1台



カタログブティック ギフト・贈答専門

サラウンドライン 平賀店 (有)サイセイ

ご注文・お問い合わせは

平川市新館野木和86の1

TEL 0172-44-2351 0172-44-4530 水質、土壌、大気、産業廃棄物、温泉成分 ダイオキシン類、アスベスト、騒音、振動 悪臭、作業環境測定等の各種分析・測定

環境保全株式会社

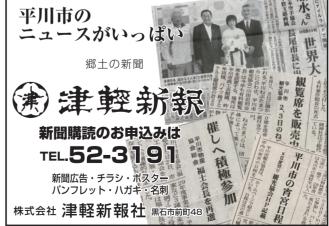
分析・測定のことならお任せ下さい!

本社/分析センター

〒036-0164 青森県平川市松崎西田41-10 TEL (0172) 43-1100代 FAX (0172) 43-1166

URL http://www.kankyou-hozen.jp/





青森県内全域無料送迎いたします!

★市柳膳3.000円からご用意して おります。《六ヶ所原燃PRセンター見学付》

温泉ご入浴&お食事ご休憩「個室」の厳選パック

ご利用時間10:00~15:00 ●10名様以上で7日前まで

■ご予約・お問合せは スパハゥスろっかぽっか ☎0175-69-1126

●お一人様 2000円 ※入館料・室料込

〒039-3213 青森県上北郡六ヶ所村大字鷹架字内子内337

Smile, Everyday!

福祉に関わる皆様へ 暮らしのなかにあるさまざまな「もしも」に

ワイドな補償で安心もより大きく

青森県火災共済協同組合 弘前事務所0172-32-7436

火災共済







平川市平賀金融団

青森銀行平賀支店 **☎**44−2601

みちのく銀行平賀支店 **☎**44-3141

東奥信用金庫平賀支店 **☎**44-3151

藤本司法書士事務所

司法書士 藤本祥平

FUJIMOTO SHOHEI

不動産登記、商業登記、裁判・債務整理手続

〒036-8062 青森県弘前市青山4丁目13番地13 TEL(0172)36-8140 FAX(0172)36-8140

URL http://www.ac.auone-net.jp/~fuji1313/index.html

平川市 平賀駅前 多目的葬祭ホール



0120-87-3794(花でみな供養)

〒036-0103 青森県平川市本町北柳田8-7

TEL:0172(44)1194 株式 **光**印

葬儀保険

シティホールこうめいウラ 仏壇・仏具各種展示販売 仏壇・仏具 Funeral space **K○UMEi** フューネラルスペースこうめい



DAIHATSU 東北運輸局認証整備工場

平川市本町平野47 http://hiraka-car.com/ TEL.0172-44-2802 FAX.0172-44-2041

編集と発行



平成29年7月15日発行

社会福祉法人。平川市社会福祉協議会



局 平川市柏木町藤山16-1(平川市健康センター内)

E-mail:hirakawashi@hirasyakyo.org

TEL44-5937 地域福祉課直通 88-7066 FAX44-4574 URL:http://www.hirasyakyo.org/

。平賀事業所 平川市柏木町藤山16-1(平川市健康センター内)

TEL44-5907 FAX44-4574 ∘尾上事業所 平川市猿賀南田96-3(平川市尾上地域福祉センター内)

TEL57-5311 FAX57-5313

・碇ヶ関事業所 平川市碇ヶ関三笠山120-1(平川市碇ヶ関地域福祉センター内) TEL45-2725 FAX45-2782



この広報紙は、皆様の会費と赤い羽根共同募金の配分金で作成されました。